

令和元年9月1日

関係各位

岐阜大学教育学部附属小学校

令和2年度使用教科用図書の採択について（報告）

令和2年度使用教科用図書の採択結果とその理由について、ご報告いたします。

教科 採択教科書	採択の理由（内容、資料、表記・表現など）
国語 光村図書	スピーチモデルや外部サイトなど ICT を活用して学習ができるため、児童一人一人が主体的に学習に向かうことができる。また、何を学び、どのように活用していくのかわかりやすいため、教員と児童がともに言語活動を大切にして学習しやすい。新学習指導要領の「情報の扱い方」にも対応しており、小単元でわかりやすく学ぶことができる。
書写 光村図書	本教科書は3つの点から児童にとって適していると考えられる。一つ目は、学習内容が精選されていて学ぶことが明確になっている。二つ目は自分で考えながら進めていけるような設定がされている。三つ目は、題材ごとに QR コードが記されていて、児童自身がタブレットで調べながら学習を進めることができる。よって児童が主体的に学びに向かっていくのに適している。
社会 東京書籍	東京書籍の教科書は、教科内容や学び方、補充・発展させる内容が充実しており、かつ、わかりやすく示されている。どのような視点をもとに社会的事象を考えていくとよいのかについても具体的に示されている。その点において、様々なことに興味関心をもっている本校の児童が用いる上で相応しいものであると考えた。また、単元の内容と他教科・領域の内容が関連して示されており、児童が社会的事象を深く理解することが可能である。
地図 帝国書院	本地図帳は、ページ数が多く、内容が充実している。統計資料・鳥瞰図など資料数が多く、基本的なものから発展的なものまである。また、ぱっと見たときに分かりやすく、授業や家庭で活用する場面において児童の追究の幅が広がりやすい。学習を確かめるコーナーがあり、主体的な活用を生み出すことができる。構成は

	<p>全体から部分へと段階的に配列されている。日本では、地方ごとに100万分の1→50万分の1の地図の順になっており、比べながら見られるようになってきている。見やすい字体や色使いになっている。こうした点は、学習場面で、様々な資料を自分から求め、比べたりつなげたりなど見方・考え方を働かせながら学ぶ附属小学校の実態に合っており、より主体的に幅広く学ぶ学習につながる。</p>
<p>算数 大日本図書</p>	<p>数のモデルや数量関係を把握するための図などが系統的に指導されており、計算の技能が高く、数や計算の意味を追究する学習に重点をおく本校の児童に適している。また、9年間の学校教育を見通したとき、1年生から6年生の間に量の概念を図を用いて形成し、徐々に量を拡張したり、数に移行したりする系統的な学びは本校のカリキュラムが重要視している部分である。学校に教科書を保管する環境が整っている本校においては、合冊になっていることによる重さの負担はなく、学習を見通し、振り返るといった良さを活用することができる。</p>
<p>理科 東京書籍</p>	<p>他教科の内容と関わらせて考えたり、理科の見方、考え方を働かせて考えたりするために「学んだことを使おう」「理科のミカタ」が位置付けてある。その書き方も児童に考えさせるものとなっており、本校の目指す自分の頭で考える児童像と一致する。また、今後小中一貫のカリキュラムを考えていく上で、標準授業時数の中で内容をどのようなものにしていくのかを考えていくことが必要になるが、本教科書は考察する場面が精選されており、本校の実態に合っている。さらに、5年生の地学領域については岐阜県の長良川が取り上げられており、教科書の写真を使うことで学んだことを日常生活とつなげて考えることができる。</p>
<p>生活 東京書籍</p>	<p>附属小学校の児童は、好奇心が旺盛であり、いろいろなことをやってみたいという思いが強い。また、本校の生活科の重点である探究の基礎を養うことを具現するために、単元の中に「やってみよう」「学びを深めるために」というページが設けてある本教科書が適切である。</p>

<p>音楽</p> <p>教育芸術社</p>	<p>音楽のよさを味わい、よりよい音楽表現を求め続ける児童の育成を目指すにあたり、音楽の元となる知識・技能を段階的・系統的に学習できるように題材を構成し、歌唱・器楽・音楽づくり・鑑賞において繰り返し学習し、学力の定着が図られるようにしている。また、音楽づくりや鑑賞の活動において、学ばせたい要素を焦点化し、感じたことを自由に表現する活動が位置付けられており、児童の感受が大切にされていることから、感性の育成にもつながる。</p>
<p>図画工作</p> <p>日本文教出版</p>	<p>思いきり表現ができ、他の視点から考え多様な学びをすることができる児童を目指すにあたり、児童が作品を見て「これならできそう」、「自分ならもっとこうする」と発想を広げるような児童作品が多く掲載されている。また、製作の過程を知りたい時に、どのような視点で作ると良いのかヒントになる言葉があり、製作する過程でも活用することができる。</p> <p>また、題材の領域に偏りがなく、取り扱う作家作品も様々である。作品以外の自然物や身近な道具や材料の掲載が豊富で、様々な視点から物事を考えたり、製作するためのヒントとなるものが多い。</p>
<p>保健体育</p> <p>東京書籍</p>	<p>身近な生活の中にある健康に関する課題を児童自身が気づき、資料をもとに調べながら、自らの言葉で考えを表現する活動を通して課題解決ができるような児童を目指している。本教科書では、課題発見から問題解決までの1時間の学習の流れが分かりやすく示されているため、児童が保健学習の学び方が分かり、見通しをもちながら考えを深めていける構成になっている。教師にとっても1時間の構成が仕組みやすい。提示してある資料はイラストだけでなく、写真やグラフも適切な大きさと豊富に活用しており、様々な情報を視覚的に捉えやすくなっている。各項目末には発展の内容として関連する資料が提示されており、より学習した内容について理解を深めることができる。</p>
<p>家庭科</p> <p>開隆堂</p>	<p>生活経験や発達段階に応じて学習に取り組めるように細やかなステップが示されている。また、繰り返し学習できる題材構成がされており、知識・技能を高められる。本校のカリキュラムにも合っており、学習したことを行事や日常の活動とつないで活用できる。また、教科書の大きさがAB判であり、机上で開いて実</p>

	習を行う際にも活動しやすい。
外国語 東京書籍	3, 4年生では4技能のうち話すこと・聞くことの学習を行い, 5, 6年生からは話すこと・聞くことに加えて書くこと・読むことの学習も行う。書くことや読むことは, 5年生から学習する内容である。本教科書では, それらの4技能を見開きで示してあり, バランスよく学習することができる。また, 「話したことをもとに書く」という単元の構成になっており, 本教科書を見ると学習の流れがわかるようになっている。
特別の教科 道徳 光文書院	本校では, 考え, 議論する学習を通して, 多面的・多角的な考え方を育み, 多様な個性を認め合いながら自己実現を図りたいと考えている。本書は資料中から対話の場面を想定して, 資料下段に発問が位置付いている他, 「みんなでやってみよう」という SST を取り入れた体験的な学びが位置付けられている。また, 重点主題教材として複数の価値資料を連続して配列することで, 場面を広げたり, 他価値と関連させながら学習する工夫がされている。岐阜県に関連する資料の扱いが多いのも特徴で, 1年生, 5年生, 6年生の資料で取り扱われている他, 岸武雄先生の「わたしはひろがる」が6年生の資料で扱われている。シンプルな構成で授業者が意図的に発問場面や学習活動を設定しやすい柔軟さがある。